

憩い、
心豊かになる場所



名古屋文理大学文化
フォーラム (稲沢市民会館)

Nagoya Bunri University Culture
Forum (Inazawa Civic Hall)

優れた音楽・舞台芸術の鑑賞、発表の場となる大ホール、市民の幅広い文化活動、交流の場となる中ホール、そしてコンサートや各種展示会など、さまざまな用途に使用できる小ホールの3つのホールを備えています。



大ホール Major hall



バーチャル観光



稲沢市民病院



文化の丘公園 Bunka-no-Oka Park

ストレッチ台などの健康遊具のほか、災害時にはマンホールの上
に簡易トイレを設置するなど、各種防災機能も備えています。



中央図書館 Central Library

約39万冊を所蔵している中央図書館は、館内に外光を取り込み、中央階段の
上部に設置している風の塔をはじめとする自然換気を採用し、ゆったりと読書が
できる環境となっています。



稲沢公園 Inazawa Park

A place to relax and recharge

公園周辺を含む「文化の杜」構想の核として計画された「緑と文化」のシンボルとなります。この文化の杜内にある荻須記念美術館との調和を考慮し、「緑に囲まれた憩い」「緑の中での遊び」「緑の中での鑑賞」の場として、緑・水・光を取り入れた自然景観で、市民の憩いの場となっております。

Revitalizing facilities
gathering together

Inazawa Park and its surrounding area known as Bunka-no-Mori (the grove of culture) have become symbols of nature and culture. Surrounded by horse chestnut, camphor, and a variety of other trees, it is an oasis of greenery, including a vast lawn expanding across 6000m2 and a rose garden. The area called Bunka-no-Oka (the hill of culture) surrounding the Nagoya Bunri University Culture Forum (Inazawa Civic Hall) is a place for community exchange. The central library and Bunka-no-Oka Park are also located here. In addition Sobue no Mori (Sobue Forest) is equipped with a heated pool, training gym, multi-purpose gymnasium, and tennis courts. In Inazawa City there are places for people to gather that can be used by people of all generations.

緑と文化の象徴的な存在となっているのが、稲沢公園と公園周辺を含む「文化の杜」。トチノキ、クスノキなどの木々に囲まれる、約6000㎡の広大な芝生広場やバラ園は、緑のオアシスです。名古屋文理大学文化フォーラム(稲沢市民会館)の周辺は「文化の丘」と呼ばれ地域の交流スポットになっています。隣接して、中央図書館や文化の丘公園が位置しています。また「祖父江の森」には、温水プールのほか、トレーニングルーム、多目的運動場、テニスコートなどを完備。稲沢市には、あらゆる世代が活用でき、人々が集まれる場所があります。

潤いを与えてくれる施設がコンパクトに集まる

人々が集まり、
笑顔があふれる



祖父江の森

Sobue no Mori (Sobue Forest)

温水プールやトレーニングルーム、サッカーやソフトボールができる多目的運動場をはじめ、テニスコートや図書館を整備しています。

